

議会だより

声のかけ橋

夢のあるまちづくりを市民の皆さんと

第91号

令和7年8月1日発行

豊後大野市議会

議案質疑 4

7名の議員が市政を問う 5

キラリ ひと言 16



おがたこども園 プール開き

令和7年度一般会計補正予算(第1号)市長選挙後の肉付け予算

2億3,131万1千円



《一般会計予算総額》
275億8,131万1千円

6月30日議決 第1号補正予算の一部を紹介

高校野球ケーブルテレビで放送

★自主放送番組の充実を図るため

「ガチトリニータ」放送 「高校野球」放送

19万8千円 37万5千円

新規就農者確保策

★新たなファーマーズスクールの就農コーチへの謝金

15万円

旧緒方工業跡地の利活用

★不動産鑑定登記委託料

224万9千円

旧緒方保育園の土地の利活用

★不動産登記委託料

170万4千円

段ボールコンポストから電気式生ごみ処理機へ

★段ボールコンポストを見直し、電気式生ごみ処理機購入補助に移行

50万円

補助対象予定者25名×上限額2万円
(補助率1/2)



▲電気式生ごみ処理機
(イラストイメージ)

安心した飲料用水確保のために

★県の小規模集落等水源整備事業を活用し、2地区の水源整備事業

4,040万円

・清川町三玉 佐草地区
・緒方町下徳田 見殿地区



▲他地区的水源整備事業
(参考)

三重町花火大会終了。新たなイベントを支援

★三重町駅周辺で開催されるイベントに補助金を交付

□イベント内容
・土曜夜市の開催(夏期2回)
・駅前マルシェの開催(秋期)
・駅前イルミネーションの実施(冬期)

245万8千円



▲昨年の駅前マルシェの様子
(参考)

1年ぶりの資料館収蔵庫議案、可決

★三重体育館を資料館収蔵庫に改修するための耐震診断や実施設計をおこなう

□手数料
・耐震診断
・補強計画審査
・用途変更申請
・省エネルギー適合判定などの手数料

□工事設計委託料

930万8千円



▲旧緒方公民館保管状況
(参考)

第2回定例会解説

第2回定例会は、6月9日～6月30日に次について審議されました。

今年4月は市長選挙の年でしたので、自治体のトップが変わると政策も変わる可能性もあるということから、3月議会では新規事業を抑えた「骨格予算」でした。しかし、選挙後の6月議会は本格的な「肉付け予算」として、本年度の新規事業を盛り込んだ補正予算が提案され、残りの議案も含め、慎重に審議し、全ての議案が可決されました。18日と19日の2日間にわたり行った一般質問では7人の議員が登壇し、執行部と活発な論戦を展開。最終日には請願3件を採択し、意見書3件を可決しました。

報告 5件 議案 11件

- ・一般会計補正予算(第1号)
1件
- ・条例制定
1件
- ・条例改正
3件
- ・市道路線 廃止
1件
- ・工事請負契約締結
2件
- ・財産の取得
2件
- ・財産の無償譲渡
1件

第2回定例会

議会最終日に選挙管理委員の任期交代のため次の4名の方々が新たな選挙管理委員になりました。

- ・後藤 敬治 氏(千歳町)
- ・衛藤 義孝 氏(朝地町)
- ・佐保 浩幸 氏(清川町)
- ・三浦 幸秀 氏(三重町)



開会日に上程(議事日程に組み入れて本会議の議案として取り扱う)された案件は報告5件・議案11件でした。

報告については、令和6年度繰越明許費に関するものが2件、ぶんごおおのエナジーなどの経営状況の報告が3件、議案については、肉付け予算としての補正予算、市長給与の10%削減や、使用料金等の条例改正など、いずれも可決しました。

物価高騰により、工事費の追加。

1,035万1千円↑



■工事請負契約の変更締結について
工事名
市道久原柳瀬・伏野新田線橋梁上部工架設工事

契約の相手方
極東興和株式会社
大分営業所

▲工事が進んでいる三重町久田と清川町伏野の中津無礼川に架ける橋梁上部工架設工事

中津無礼橋いよいよ上部工事始まる。

1億5,510万円



■工事請負契約の締結について
工事名
メンテナンス中津無礼合川線中津無礼橋上部工新設工事

契約の相手方
矢田工業株式会社
九州営業所

多機能型武道場の使用料金が決定。 オープン時期は、いまだ未定。



▲多機能型武道場。本体工事は完成。現在、外構工事中

使用料金

市民料金(冷暖房使用時)

武道場	1時間	1面	160円	(660円)
		2面	320円	(1,320円)
アリーナ	1時間	半面	520円	(1,360円)
		全面	1,040円	(2,720円)
打合室	1時間	1室	100円	(100円)

市外料金(冷暖房使用時)

武道場	1時間	1面	480円	(1,480円)
		2面	960円	(2,960円)
アリーナ	1時間	半面	1,560円	(3,240円)
		全面	3,120円	(6,480円)
打合室	1時間	1室	300円	(300円)

6月も白熱! 一般質問 という名の 政策提案

7名の議員が登壇

川野市長に、ズバッと質問ビシッと提言

6月18日、19日に行われた一般質問には7名の議員が登壇し、移住・定住対策、グランドビジョン、介護職員、空き家対策、文化財保護、地域再生など17項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しております。また、議員の写真下に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取ることで、一般質問の録画中継がご覧いただけます。

●嶺 英治 (6ページ)

- ▶合併協定の状況について
- ▶移住・定住対策について

●赤嶺 信武 (6ページ)

- ▶豊後大野市のグランドビジョンについて

●佐藤 昭生 (6ページ)

- ▶建設業について
- ▶介護職員の確保について
- ▶小中学校における金融教育について

●高野 辰代 (8ページ)

- ▶空き家対策について
- ▶獣害対策について
- ▶第4次キラキラこどもプランについて

●原田 健蔵 (8ページ)

- ▶水資源における有機フッ素化合物問題について
- ▶文化財保護について

●三代 政彦 (8ページ)

- ▶豊後大野市ふるさと大使柳亭市馬氏の紫綬褒章受章に対する本市の対応について
- ▶地域再生について
- ▶県央飛行場の活用について
- ▶観光資源の活用について

●吉藤 里美 (10ページ)

- ▶地球温暖化対策の取組について
- ▶学校教育の充実について

※一般質問=議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。

一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っています。

一般会計補正予算第1号を含む 令和7年第2回定例会

議案質疑 一部を紹介

6月24日に、全ての議案についての質疑がありました。
一般会計補正予算(第1号)を含む11議案について、4名の議員から、質疑の通告があり、執行部から答弁がありました。一部について要約してお知らせいたします。

市長の給与10%減額	問 給与を減額する理由
------------	-------------

答 市長が財政基盤の確立を政治信条としているため。	問 これまで副市長・教育長も減額していたが、なぜではないのか。
答 合併以降、副市長・教育長の給与は、変わっておらず、昨今の物価上昇など鑑み減額はしない。	問 市長も減額する必要はないのではないか。

答 スポットバズーカー	問 冷暖房については。
-------------	-------------

答 リアに対しても効果は発揮すると思われる。	問 新たなファーマーズ
答 武道場6機設置。利用工	答 ファームは夫婦2人での参加が条件だが、新たな

答 水道料金の値上げ等	問 スクールとは。
答 市民に負担増をお願いしていることも踏まえ「3期目を担う市長としての覚悟です」との答弁。	答 インキュベーション
答 新武道場の運営は	答 ファームは夫婦2人での参加が条件だが、新たな
問 利用団体との協議は。	答 ファームは夫婦2人での参加が条件だが、新たな
答 三重体育館利用者、柔道場利用者に加え、大	答 ファームは夫婦2人での参加が条件だが、新たな

答 旧緒方工業高校跡地	問 新たなファーマーズ
-------------	-------------

答 地の空き地です。	問 資料館収蔵庫として
------------	-------------

答 はどちらか。	問 三重体育館の改修計画について。
----------	-------------------

答 新緒方保育園の隣接	問 収蔵庫があれば、企画展
-------------	---------------

答 はどちらか。	問 取扱いがあるのか。
----------	-------------

答 「文化財保存活用地域計画」が文化庁の認定を受けければ収蔵庫の建設補助などがあるのか。	問 「文化財保存活用地域計画」が文化庁の認定を受けければ収蔵庫の建設補助などがあるのか。
--	--

答 実施人数は20名を予定している。	問 改修工事の財源は、有利な起債という説明を受けているが、具体的には。
--------------------	-------------------------------------

答 豊後大野市議会のホームページ内、「議会中継」のページよりご覧いただけます。	問 業債など、元利償還金の基準財政需要額に算入される有利な起債を検討する。
---	---------------------------------------

▲三重体育館	問 50%~70%が普通交付税
--------	-----------------

問 移住・定住対策について

自治会への加入は案内しているか。

まちづくり推進課長

自治会長や隣保班長の連絡先を伝え、自治会長への挨拶には移住コーディネーターと一緒に赴くこともある。

その地域ならではの「ローカルルール」が外部から来た人にはわかりづらく、軋轢になってしまるケースもある。地元の有志に市が委嘱して「世話役」的な存在になつてもらうような制度化はできないか。

まちづくり推進課長

他自治体の取組も参考にしつつ検討させていたい。



まちづくり推進課長

計画書を策定しないと財政支援を受けられない。市民生活向上を図る観点から、多くの計画書を策定している。

高齢者福祉課長

介護人材を量と質の両面から確保するため、国・県・市・介護事業所等が「参入促進」「資質の向上」「労働環境・待遇の改善」を図るための各種対策に取り組む。介護職場の生産性向上的具体的な取組として、介護分野の文書に係る負担軽減、介護職場の業務効率化の取組を進めるため、年2回実態把握を実施する。



学校教育課長

「お金の使い方」「消費者としての責任」など金銭感覚を育む学習を行つており、1年生から9年生まで系統的な学びを進めている。

小中学校における金融教育について

問 合併協定の状況について

見直しと改善が今の行政運営の基盤となつている

まちづくり推進課長

社会情勢や経済情勢の変化などの様々な観点から、成人式の開催月の変更や消防団の編成体制の再編を行い、浄化槽設置事業の取扱いについては、個人設置型に方向転換したところである。

問 合併協議の結果を今なお引きずる声もある。市民へ納得のいく説明はできないか。

まちづくり推進課長

本年度策定する第3次市総合計画で全ての人々が本市の未来を考え、次世代へとつなげていくものにしていきたいと考えている。

*合併協定…複数の市町村が合併する際に、合併後の新市における事務の取扱いや住民サービス、財産、権利義務など、合併に関する取り決めを定めた事項のこと。



みね 領
えいじ 英治 議員
(新政会)



あかみね のぶたけ 赤嶺 信武 議員
(政友会)



さとう あきお 佐藤 昭生 議員
(れいめい会)



問 豊後大野市グランディジョンについて

新たなまちづくりに挑戦する計画とする

市長

市町村合併20年を経過しての総括について。

まちづくり推進課長

これまで「豊かな自然と文化を未来につなぐやすらぎ交流都市」を都市像に掲げ、一体感の醸成、産業の振興、教育の充実、行政組織のスリム化と健全な財政運営を図り、社会整備をしてきた20年であった。急速な人口減少が進む中で、若者が地域に残つていけるまちづくりが重要。持続可能な豊後大野市づくりを進めていくための新たなまちづくりに挑戦していく戦略的でより実効性のある計画を策定していく。

問 今年度は第3次総合計画策定の年度となつてある。各種計画の基本となり大変重要ななる。どのように進めていくのか。

まちづくり推進課長

新たな計画策定に向け、市内全中学生730名を対象としたアンケート調査、市民ワークショップや審議会を開催し、市民の意見を反映しながら次世代へつないでいく計画としたい。

問 総合計画策定ののち、多くの計画書が策定されている。各種計画は最小限の計画書にできないか。

市長

技術者の育成支援等の取組について。

産業建設統括理事

契約日から工事着手までの間に労働者の確保や資材の調達等を行う期間を設ける。施工時期の標準化や労働環境の改善、人材不足の解消に努める。道路や橋梁等のインフラ施設の長寿命化を図るため、計画的な補修や更新を行うための予算は確保していく。

高齢者福祉課長

問 介護人材を確保するための具体的な取組について。

介護人材を量と質の両面から確保するため、国・県・市・介護事業所等が「参入促進」「資質の向上」「労働環境・待遇の改善」を図るための各種対策に取り組む。介護職場の生産性向上の具体的な取組として、介護分野の文書に係る負担軽減、介護職場の業務効率化の取組を進めるため、年2回実態把握を実施する。

問 介護人材を確保するための具体的な取組について。

建設業について

答 予算は確保していく

第4次キラキラジビュープランについて

現在、父親支援をしているか。
妊娠期間中に、個別にパパママ教室を開催している。



▲女獣師の加工所（大野町酒井寺）

鹿を加工所に持ち込んだ場合、上乗せ補助を実施。本年度予算に、学校給食でのジビ工提供に伴う負担金を計上。

獣害対策について

県の3年間の調査が本年度終了する見込み。結果を踏まえ、猿被害対策の研究を進める。

ジビ工利用の拡大について伺う。

農林整備課長
市内の推定空き家2010件のうち、危険空き家とされるロランクは142件。

利活用の可能性のある空き家の対応は。

建設課長
アンケート調査を実施済。今後、空き家バンクへの登録をお願いする。

建設課長
空き家予防的なことは実施しているか。

建設課長
市報等を活用し、情報提供や啓発活動を実施。

まちづくり推進課長
終活ノートを用意し、相談があった際には案内する。

問 令和6年度実施の実態調査結果は。
建設課長
市内の推定空き家2010件のうち、危険空き家とされるロランクは142件。

問 利活用の可能性のある空き家の対応は。
建設課長
アンケート調査を実施済。今後、空き家バンクへの登録をお願いする。

問 空き家予防的なことは実施しているか。
建設課長
市報等を活用し、情報提供や啓発活動を実施。

問 空き家の予防事業として住まいの終活を呼びかけてはどうか。
建設課長
終活ノートを用意し、相談があった際には案内する。

答 空き家対策について

空き家等の適正管理の推進を図る

たかの たつよ
高野 辰代 議員
(新政会)

議員の一般質問の様子がご覧いただけます



▲三重浄水場（三重町百枝）

問 有機フッ素化合物＝PFAS（ピーファス）の検査状況は。
上下水道課長
令和3年度から5年度にかけて三重浄水場系統の1か所でPFASの水質検査を実施。令和6年度は、県の要請により全浄水場系統21か所で検査実施。結果として全ての浄水場で国の暫定目標値を下回っていることを確認し、今後も継続検査を行い、ホームページで公表。

問 本市の水資源としての井戸水や地下水等の検査体制の現状について。
上下水道課長
井戸水や地下水等の水質検査については、国・県が実施する調査結果を注視するとともに、上下水道事業で行う市内に点在する浄水場系統21か所での検査結果を指標として汚染状況の把握に努めています。

問 有機フッ素化合物＝PFAS（ピーファス）の検査状況は。
上下水道課長
令和3年度から5年度にかけて三重浄水場系統の1か所でPFASの水質検査を実施。令和6年度は、県の要請により全浄水場系統21か所で検査実施。結果として全ての浄水場で国の暫定目標値を下回っていることを確認し、今後も継続検査を行い、ホームページで公表。

問 本市の水資源としての井戸水や地下水等の検査体制の現状について。
上下水道課長
井戸水や地下水等の水質検査については、国・県が実施する調査結果を注視するとともに、上下水道事業で行う市内に点在する浄水場系統21か所での検査結果を指標として汚染状況の把握に努めています。

答 國の暫定目標値を下回っている

発がん性のある有機フッ素化合物の水道水混入問題についての取組は

はらだ けんぞう
原田 健蔵 議員
(れいめい会)

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

県央飛行場の活用について

現在、父親支援をしているか。
妊娠期間中に、個別にパパママ教室を開催している。

総務企画統括理事
九州では熊本空港と大分スポーツ公園が既に大規模な広域防災拠点に指定されている。県央飛行場は国等から供給される物資を各市町村が設置する輸送拠点や避難所に向けて送り出すための航空機救助活動拠点の候補地として位置付けられている。また、「県広域受援計画」において重症患者等の輸送を実施するための救護所としての拠点となる「航空搬送拠点臨時医療施設」に位置付けられている。



▲夏秋ピーマン収穫中の清田さん(大野町インキュベーションファーム)

問 国の防災拠点として県や国への働きかけはできないか。
総務企画統括理事
九州では熊本空港と大分スポーツ公園が既に大規模な広域防災拠点に指定されている。県央飛行場は国等から供給される物資を各市町村が設置する輸送拠点や避難所に向けて送り出すための航空機救助活動拠点の候補地として位置付けられている。また、「県広域受援計画」において重症患者等の輸送を実施するための救護所としての拠点となる「航空搬送拠点臨時医療施設」に位置付けられている。

問 本市の人口減少、高齢化対策について。
総務企画統括理事
移住定住関連施設及び関係人口の創出、拡大による持続可能な地域づくりを推進している。テレワークや市内での起業を目的に移住した方への支援に取り組む。また、新規就農者の確保、育成を目的としたインキュベーションファーム事業にも取り組む。高齢化対策については、地域振興協議会を設立し地域支援員の配置による人的支援や地域づくり交付金による財政支援を通じて地域の「支え合い活動」を支援している。また、企業誘致推進プランを活用し、企業誘致活動を展開していく。

答 持続可能な地域づくりを推進している

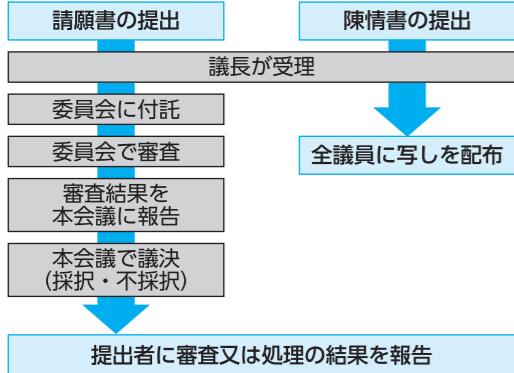
地域再生について

みしろ まさひこ
三代 政彦 議員
(創生会)

議員の一般質問の様子がご覧いただけます

請願・陳情の流れについて

市政について市民の皆さんが必要とする制度として「請願」・「陳情」があります。今回は、請願・陳情の流れを紹介します。



なお、請願には1人以上の紹介議員が必要です
※詳しくは、議会事務局へ ☎0974-22-1026

地方財政の充実・強化を求める意見書を可決し、国の関係機関へ意見書を送付しました。

府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう(11)項目について要望します。

地方財政の充実・強化を求める意見書 採択に関する請願

地方財政の充実・強化を求める意見書 採択に関する請願

**いたかな学びの実現と教職員定数の改善と
義務教育費国庫負担制度2分の1復元に係
る意見書**

ついに「議会だより」に視察が。

【備 考】 次回へご用意いただけますよう 2025年度大分県最短賞金の改正等 に関する意見書採択に関する請願

3. 2.

学校での35人学級を早急に実施すること。
教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費の負担割合を、2分の1に復元すること。
さらなる少人数学級を推進するとともに、複式学級を解消すること。

可決しましたので国の関係機関へ意見書を送付しました。

2025年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書採択に関する請願

国内経済は、名目賃金が上昇しているものの、原材料やガソリン価格の高騰や円安・異常気象による食料品などの物価上昇は継続しています。物価を加味した実質賃金はマイナスで推移し、生活向上につながる持続的な賃上げが必要です。さらに、最低賃金の引き上げのためには、経営基盤が脆弱で雇用維持に不安を抱える中小企業・小規模事業者が継続して事業を行えるよう国の各種施策の拡充・強化が求められます。以上のことから、3項目について要望します。

2025年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書を可決し、国の関係機関へ意見書を送付しました。

・表紙の選定や撮影方法
・議会だよりモニターリー制



ついに「議会だより」に視察が。

今回は、本市議会だよ
りが、大きく様変わりし、目を引く表紙、興味を引く独自の企画、議会としての議会広報の積極的な取組み、また、読みやすいレイアウトなどが見て取れ、読んでみたい議会だよりくなっていると感じたとの理由から、

ついに「議会だより」に視察が。

各議員の議案に対する賛否の状況(令和7年第2回定例会)

※○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 脱掛義範議員は議長職のため表決権はありません

訂正とお詫び

議会だより第90号の4ページ「賛否の状況」の記載誤りがありましたので訂正をお詫びします。

各議員の議案に対する賛否の状況(令和7年第1回臨時会)

※○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 委員会は議長職のため表決権はありません

次の20周年に向けてさらなる飛躍を

令和7年5月25日(日)

午後一時より、エイトピアおの大ホールにおいて、「豊後大野市制施行20周年記念式典」が盛大に開催されました。

まず、オープニングに登場したのは、勇壮な迫力ある和太鼓で有名な、豊勇会。腹の底まで響く音に、各方面からお越し

いたいた来賓の方々、来場の市民の方々の気持ちを一気に盛り上げていただきました。特に、前日からのお客様、ムシコット市の来賓の方々は、珍しい和の音色に感動されていました。

続いて、大分県尾野副知事をはじめ県関係者、県下各市町村長、議会関係者、友好交流都市東京都台東区関係者、ネパール国ムシコット市関係者、中国荊州区関係者他、多數の参加により、豊後

大野市制20周年を祝う式典が執り行われました。

そして、メイン行事でもある、豊後大野市出

身、豊後大野市ふるさと大使の麻生八咫、子八咫親子が出演する、活弁と浅草オペラ「浅草バラダイス」の公演がありまし

た。その中で、豊後大野市の有志参加による、「干しシイタケの歌」の歌と踊りの披露があり、大きいに盛り上りました。この「干しシイタケの歌」はまだどこかで披露してもらつか、学校の教材として、運動会や文化祭で取り組むにも良いのではないかと思いました。特に、「干しシイタケほし」「大分頑張っちゃん」と、「大分頑張っちゃん」のところが印象に残りました。



令和7年5月24日(土)

豊後大野市役所においてネパール連邦民主共和國ムシコット市と豊後大野市との「友好交流協定締結の調印式」が執り行

われました。

この協定は、両市の間で教育、文化、観光、農業など多岐にわたる分野において交流を深め、持続可能な関係を築くことを目的としている。

調印式には、ネパール国から、ムシコット市のジブラル・カレル・ジーバン市長をはじめ、関係者19人が来日。豊後大野市側からは、川野文敏市長をはじめとする、市関係者44人が出席しました。

当初、協定は前年度中に締結される予定でした

が、令和6年にネパール

国内で発生した、大規模な洪水の影響により、や

り、途中からの参加となりましたが、在日ネ

パール全権特命大使ドウ

ルガ・バハドール・スベ

ディ閣下も駆けつけ、協

定締結を見守りました。

大使の出席は、ネパール

政府がこの交流に、大き

むを得ず延期されています。今回ようやく両市の念願が実を結び、調印式が晴れて実現しました。

式典では、川野文敏市長が、「これまでの交流の積み重ねが、今日の協定書につながった。あらゆる交流を今後広げたい」とあいさつし、

続いて、ムシコット市のジブラル・カレル・ジーバン市長が「温かい歓迎

に感謝するとともに、今後の交流が実りあるものになること期待している」と述べました。また

当日は、飛行機の遅延により、途中からの参加となりましたが、在日ネ

パール全権特命大使ドウルガ・バハドール・スベ

ルガ・バハドール・スベ

ディ閣下も駆けつけ、協

定締結を見守りました。

大使の出席は、ネパール

政府がこの交流に、大き

な関心と期待を寄せていま

ることを示すものであります。

「南アジアの都市と友好交流協定書」の締結式開催



虚礼廃止にご理解ご協力をお願いします

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- 初盆等のお供え
- お中元
- 暑中見舞い状
- お歳暮
- 年賀状
- お祭りへの寄付
- 等

また、市民の皆さまが議員に寄附等を求めることが禁止されています。
趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。

議会日誌

4月

5月

6月

- 4日(金) ・第37回議会広報編集特別委員会
6日(日) ・市議会議員一般選挙告示
13日(日) ・市議会議員一般選挙投票開票日
15日(火) ・市議会議員当選証書付与式
25日(金) ・第6期初当選議員学習会
30日(水) ・全員協議会
・第6期初当選議員学習会

- 7日(水) ・第1回臨時会
・第1回議会広報編集特別委員会
・第5回議会運営委員会
・第2回議会広報編集特別委員会
・第6回議会運営委員会
16日(金) ・第3回議会広報編集特別委員会
24日(土) ・豊後大野市ムシコット市友好交流協定書締結式
25日(日) ・市施行20周年記念式典
26日(月) ・厚生文教常任委員会
(所管事務調査)
27日(火) ・第1回議会活性化委員会
29日(木) ・総務常任委員会(所管事務調査)
30日(金) ・産業建設常任委員会
(所管事務調査)
- 4日(水) ・第7回議会運営委員会
・第4回議会広報編集特別委員会
9日(月) ・第8回議会運営委員会
11日(水) ・第2回定例会開会
18日(水) ・本会議(一般質問)
19日(木) ・本会議(一般質問)
24日(火) ・本会議(議案質疑・委員会付託)
25日(水) ・総務常任委員会(付託議案審査)
・厚生文教常任委員会(付託議案審査)
・産業建設常任委員会(付託議案審査)
・議員研修会
・第2回議会活性化委員会
30日(月) ・本会議(閉会)
・第9回議会運営委員会

児童・生徒の思いを紹介



優しさと思いやりの輪

大野小学校は、あいさつがとてもすばらしい学校です。朝、出会ったときには、「おはよう」と元気に声をかけ合っています。

毎週水曜日の朝には生活環境委員会が児童玄関前に立ち、登校してくる児童に「おはようございます」とあいさつの声かけをしています。そして、あいさつが特に良かった児童は、木曜日の放送で「あいさつヒーロー」として紹介されています。

今年の児童会テーマは「かがやけ！笑顔明るい大野っ子」です。みんなでやさしく協力し合えば、自然と笑顔が生まれ、明るい学校になると考え、このテーマに決まりました。さらに、今年は「ニコちゃんカード」に取り組んでいます。友だちのよいところやふわふわ言葉を見つけて書き、玄関前にニコちゃんマークを作っています。カードの枚数も日ごとに増えており、笑顔いっぱいの学校をめざしています。みんなで取り組むこの活動が、優しさと思いやりの輪を広げています。



大野小中学校 6年

ごとう 後藤 芽生 (左)
くぎみや つむぎ 釣宮 紗 (右)

編集後記

平年より早い6月に梅雨も明け、うだぬきな暑さが続いています。この第91号が議会広報委員会として新体制で臨む初めての議会となりました。今回は、市制20周年の節目として、表紙「声のかけ橋」と裏面「キラリひと輪」のロゴを一新しました。これからも市政のみならず議会を繋ぐ広報として研鑽に励みたまご候ります。(原田)

感謝し合える千歳っ子！

千歳小中学校は、昨年度から小中一貫教育校となり小学校1年生から9年生までが一緒に生活しています。前期の生徒会スローガンは、「感謝」です。私たちは、この学校をありがとうであふれる学校にするために様々な活動を行っています。中学部では、毎月一週間専門部ごとにあいさつ運動を行っています。朝の10分間、小中学生みんなで元気にあいさつを交わし、あいさつもあふれる学校



千歳小中学校 9年

ごとう 後藤 仁

づくりをしています。また、小中一貫教育校ならではの活動も日々行っています。先日は、改修工事を終えた体育館のお披露目会としてわくわくデーを行いました。わくわくデーの企画・運営を小中の本部が主体となって行い、小学部と中学部の仲がもっと深まってほしいということと、新しい体育館に感謝してほしいという目的で開催しました。後期からは、児童会と生徒会を一つの組織にするため、今準備をすすめています。小中で手を取り合って活動を活発にしていきます。

議会を傍聴してみませんか？
次回9月定例会は、
9月1日に開会予定です。

広報編集特別委員会
委員長 原田 健蔵
副委員長 三代政彦
委員 赤嶺工藤 佐藤 後藤 三代
信武秀典 昭生 雅克 健蔵

UD FONT
by MORISAWA

見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。